

平成20年度事業報告書

事業の状況

1. 青少年を対象とする学校講道館の経営

平成20年度の学校講道館の学習指導の概要を少年部、成年部について、また、入学状況、出席状況については平成16年度、17年度、18年度、19年度を挙げて20年度と比較した。

(1) 入学状況

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
少年（男・女）	97名	88名	98名	111名	97名
成年（男）	124名	111名	107名	84名	74名
成年（女）	29名	15名	14名	27名	19名

(2) 出席状況（数字は普通科、特修科をあわせたものである）

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
少年（男・女）	24,157名	23,922名	26,656名	28,089名	26,943名
成年（男）	13,574名	13,524名	10,922名	9,672名	8,563名
成年（女）	2,109名	2,094名	2,258名	2,342名	1,697名

(3) 学習内容

各科においては、それぞれの対象の実態をふまえた上で、生徒の心身の発育、発達段階や、能力・適性、興味・関心等の実状を考慮し、技術面と態度面から学習内容を展開した。態度に関する内容は柔道が我が国の伝統的な運動文化であるため、特に礼法や相手を尊重する態度、公正な態度、健康・安全に関する態度及び柔道の持つ伝統的な行動の仕方に留意する態度などを重視して指導に当たった。

(4) 学習状況

(ア) 少年：基本を大切に、柔道本来の目的である「正しく組んで、理にかなった技で一本を取る柔道」を目指して、意欲的に学習している。また、対外試合への参加によって技術力が高まり、全日本選抜少年柔道大会で優勝することができた。強さだけでなく、心技体における正しい柔道の学習に意欲を高めている。

(イ) 成年：中学生から社会人まで年齢には差が大きい、柔道を学ぶ姿勢に於いてはその差異は見られない。学生は学業との、また社会人は仕事・生活とのバランスを保ちながら、各人が可能な限り集めて作った時間だけに、授業態度は厳しく自らが進んで行くという意欲を感じるものであった。

2. 小中高等学校等の柔道指導者に依る青少年の健全育成に関する協議会の開催

昨年8月18日・19日、石川県白山市において、全国中学校柔道大会に先立ち、中体連柔道競技部の全国（47都道府県）委員長を対象として、「講道館中学校柔道指導者講習会」を開催し、柔道の教育的、体育的、精神的面から柔道を通じて次代を担う青少年の健全な育成をはかる方策について意見を交換した。又、講道館から講師を派遣し、「中学校柔道指導者のあり方」「講道館柔道試合審判規定（少年規定）」等について講演を行った。

3. 柔道に依る青少年の健全育成に関する実践報告会及び研究会の開催

- (1) 大阪恒例の柔道フェスティバルが5月11日(日)大阪国際柔道センターで開催された。当日幼年部の練習生・父兄が多数集まり、センター全員と親睦を図ると共に、日頃の練習の成果を乱取・形の演技・掛かり稽古等を通じて披露するなど、柔道フェスティバルにふさわしい催しとなった。
- (2) 予定していた関東と関西の幼年部の練習生・家族・指導者の親睦を図ることを目的とした合同稽古・親睦試合は、諸般の事情により中止とした。
- (3) 2月11日に全日本柔道少年団都道府県代表者会議を開き、柔道少年団の組織の強化・活動の充実化の為の具体案や、小学校児童の健全育成の対策等について意見の交換を行った。

4. 柔道による青少年の健全育成に関する国内外諸団体との連絡・資料交換及び交流

講道館段位推薦委託団体(111団体)の会長会議を平成21年3月17日に開催し、柔道の国際情勢について、また柔道の指導者養成について、講師を招いて解説がなされた。また、講道館長より3月31日をもって辞任する旨の挨拶と後任人事等について報告された。

5. 講道館道場における柔道の指導教授

(1) 稽古時間及び指導時間

(本館)		(大阪)	
ア. 一般稽古			午後6:00-8:00
平日	男子	午後	4:00-8:00
	女子	午後	5:30-7:30
土曜	男子	午後	4:00-7:30
	女子		平日に同じ
イ. 少年指導		午後	4:30-6:00
ウ. 「形」指導			午後5:00-6:00
	毎月第2・第3土曜日		
		午後	3:30-5:30

(2) 指導員・講師

道場における修業者の指導を適切に行うため、道場指導部においては、錬成部指導員(14名)、成年部指導員(19名)、女子部指導員(20名)及び大阪道場指導員(23名)を選任し、学校講道館では少年部講師(18名)、男子部講師(31名)、女子部講師(9名)及び国際科講師(11名)を選任し、各部毎に指導計画、実施方法を定めて技術面、精神面にわたり指導した。特に指導に関しては柔道技術面にとどまることなく、講道館柔道が目的とするところの師範の遺訓の精神に基いた人間形成、社会貢献を目的とした高邁な理想を目指し礼法や相手を尊重する態度、公正な態度、柔道の持つ伝統的な行動の仕方を留意する態度などを重視して指導にあたった。

(3) 研修会の開催

学校講道館講師、道場指導員、柔道高段者等を対象に、資質の向上と自己研磨に資する目的で、下記研修会を毎月1、2回実施した。

- ・講道館各種の形及び技の研修

6. 柔道に関する講習会の開催

(1) 夏期講習会

夏期講習会を7月24日から8月7日までの間、下記の通り実施した。

講習名	受講資格	講習の目的	期間	受講者数 (修了者数)
第1部	男子四段、女子三段以上	柔道指導者の資質の向上	7.29 ～ 8.3	307 (174)
第2部	参段以下の有段者・無段者	柔道修行の基礎の確立	7.24 ～ 7.28	292 (223)
女子柔道	女子柔道修行者	〃	8.4 ～ 8.7	25 (24)
少年柔道	少年柔道修行者	〃	8.4 ～ 8.5	153 (152)
計				777 (573)

(2) 講道館講習会

正しい柔道の一層の普及発展を図るため、本年度も本館から講師を派遣し（経費は講道館負担）、講道館講習会を次の通り実施した。派遣先は計22カ所で、講師の延べ人数は28名であった。

	日時	主管	開催場所	講習内容	派遣講師
1	4 / 13	愛媛県柔道協会	愛媛県武道館	審判講習	藤猪省太
2	5 / 6	福島県柔道連盟	郡山総合体育館	審判講習	小俣幸嗣
3	5 / 6	千葉県柔道連盟	千葉県スポーツ科学センター	審判講習	高橋健司
4	5 / 11	長野県柔道連盟	松本市柔剣道場	審判講習	野瀬清喜
5	5 / 15	鹿児島県柔道協会	鹿児島県総合体育センター	審判講習	松井勲
6	5 / 18	青森県柔道連盟	青森北高校	審判講習	花岡重喜
7	5 / 18	島根県柔道連盟	島根県立石見武道館	審判講習	藤木崇博
8	5 / 24	栃木県柔道連盟	栃木県武道館	審判講習	諏訪剛
9	6 / 7	静岡県柔道協会	静岡県武道館	講道館護身術	小野沢弘史
10	8 / 18	日本中学校体育連盟 柔道競技部	石川県グランドホテル松任	指導者講習	林田和孝
	審判講習			川口孝夫	
11	8 / 23	熊本県柔道協会	熊本武道館	審判講習	高橋進
12	9 / 15	岐阜県柔道連盟	岐阜メモリアルセンター	講道館護身術	藤田真郎
13	9 / 21	三重県柔道協会	三重県武道館	審判講習、指導法	柏崎克彦

14	9 / 2 1	沖縄県柔道連盟	県立奥武山武道館	投の形	松下三郎
				古式の形	福島美智男
				極の形	長谷川育男
				柔の形	永井多恵子
15	10 / 1 3	広島県柔道連盟	広島県立総合体育館	審判講習	松井勲
16	1 1 / 2	山梨県柔道連盟	小瀬スポーツ公園 県立武道館第二武道場	審判講習	平野弘幸
17	11 / 3 0	山口県柔道協会	山口県スポーツ文化センター	審判講習	小俣幸嗣
18	2009/ 1/17, 18	沖縄県柔道連盟	沖縄県立武道館 研修室	審判講習 大会運営講習	浅野哲男
19	2009/2/11	練馬区柔道連盟	講道館 2階 会議室	安全指導	佐藤幸夫
20	2009/2/11	全日本柔道少年団	講道館 2階 会議室	講話(講道館柔道)	安部一郎
				講話(世界の柔道)	大辻広文
				審判講習	高橋健司
21	2009/2/15	長崎県柔道連盟	長崎県営野球場内	審判講習、指導法	向井幹博
22	2009/3/15	埼玉県柔道連盟	埼玉県立武道館	審判講習	高橋進

(3) 制定された正しい“形”の修得を目指してもらう為に、全国10地区毎に講道館“形”講習会を本年も実施した。派遣先は、今回は10地区(11ヶ所)で、講師は延べ44名であった。

地 区	開催日	会 場	形及び講師
中国地区柔道連盟	H20. 4. 6	鳥取県立武道館	投の形 : 山本三四郎 極の形 : 長谷川育男 柔の形 : 秋山 澄子 古式の形 : 佐藤 正
東海柔道連合会	H20. 5. 10	愛知県武道館	投の形 : 藤田 真郎 極の形 : 村田 直樹 柔の形 : 尾形 敬史 古式の形 : 福島美智男

東京都柔道連盟	H20. 5. 10	講道館（学校、国際部）道場	投の形 : 坂下 誠 極の形 : 榎 義治 柔の形 : 石橋 桂子 古式の形 : 宗 義明
東北柔道連盟	H20. 5. 11	岩手県営武道館	投の形 : 平野 弘幸 極の形 : 貝瀬 輝夫 柔の形 : 若松 節子 古式の形 : 宇津木俊博
北海道柔道連盟	H20. 5. 18	北海道総合体育センター	投の形 : 向井 幹博 極の形 : 福島美智男 柔の形 : 安部 一郎 古式の形 : 佐藤 正
九州柔道協会 (北部)	H20. 5. 18	大分県立総合体育館	投の形 : 菅原 正明 極の形 : 貝瀬 輝夫 柔の形 : 秋山 澄子 古式の形 : 榎 義治
九州柔道協会 (南部)	H20. 5. 18	熊本武道館	投の形 : 山本三四郎 極の形 : 松井 勲 柔の形 : 鮫島 元成 古式の形 : 山本 四郎
四国柔道連盟	H20. 5. 25	徳島県立中央武道館	投の形 : 向井 幹博 極の形 : 長谷川育男 柔の形 : 永井多恵子 古式の形 : 佐藤 正
北信越柔道連盟	H20. 5. 31 6. 1	県営富山武道館	投の形 : 小俣 幸嗣 極の形 : 宗 義明 柔の形 : 梅津 勝子 古式の形 : 岡本栄八郎

近畿柔道連盟	H20. 6. 8	尼崎市記念公園総合体育館	投の形 : 高橋 進 極の形 : 榎 義治 柔の形 : 若松 節子 古式の形 : 宇津木俊博
関東柔道連合会	H20. 6. 14	講道館(学校、国際部)道場	投の形 : 山本三四郎 極の形 : 道場 良久 柔の形 : 鮫島 元成 古式の形 : 千葉 翠

7. 柔道に関する調査研究

- (1) 講道館柔道科学研究会は、嘉納治五郎師範の下に結成された柔道医事研究会の流れを継承している。現在、本研究会は、事務局本部
 第1研究室・・・柔道の原理的研究、歴史的研究
 第2研究室・・・柔道の心理的研究、統計、因子分析的研究
 第3研究室・・・体力測定、試合分析
 第4研究室・・・柔道の生理学的研究、バイオメカニクス的研究
 の4室に分かれて研究の為の実験用具・機器・図書文献等の整備を図りつつ、継続研究として、柔道の原理・歴史研究班、体力研究班、技術分析班、指導研究班に分かれて研究活動を進め、研究結果のまとめとして『研究紀要第十二輯』を発刊した。

8. 柔道の大会

- (1) 全国柔道高段者大会
 4月28日講道館大道場で挙行。全国から八段31名、七段252名、六段465名、五段514名合計1,262名が参加し、盛会であった。
- (2) 全日本柔道選手権大会
 全日本柔道連盟との共催で、全日本柔道選手権大会は4月29日昭和の日に日本武道館で盛大にとりおこなわれた。出場選手は前年度優勝者、準優勝者及び昨年世界柔道選手権大会優勝者1名に10地区選出の35名を加え合計38名であったが、石井慧四段が2度目の優勝を果たした。
- (3) 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会
 本館と全日本柔道連盟共催で11月15日・16日の両日千葉ポートアリーナにおいて開催された。優勝者は次のとおり。

(男子)			(女子)		
60kg級	秋元希星	(筑波大学)	48kg級	山岸絵美	(三井住友海上火災)
66kg級	鳥居智男	(了徳寺学園)	52kg級	中村美里	(三井住友海上火災)
73kg級	稲澤真人	(ダイコロ)	57kg級	徳久 瞳	(三井住友海上火災)
81kg級	塘内将彦	(旭化成)	63kg級	上野順恵	(三井住友海上火災)
90kg級	西山将士	(新日本製鐵)	70kg級	國原頼子	(自衛隊体育学校)
100kg級	穴井隆将	(天理大学職)	78kg級	穴井さやか	(帝京大学)
100kg超級	加藤光将	(愛知県警察)	78kg超級	杉本美香	(コマツ)

(4) 皇后杯全日本女子柔道選手権大会

本館と全日本柔道連盟共催の全日本女子柔道選手権大会は前年度優勝者および準優勝者の推薦2名と全国10地区代表34名の計36名により4月20日、横浜文化体育館にて開催された。塚田真希が7連覇を達成した。

(5) 全国少年柔道大会

第28回全国少年柔道大会は5月5日講道館大道場において開催された。都道府県各1チーム(東京都2チーム)の48チームが参加、試合は団体戦と個人戦が行われ、団体戦は神奈川県朝飛道場が優勝した。個人戦の小学5年の部は岐阜県羽島柔道少年団の山田伊織、小学6年の部は神奈川県朝飛道場の浅野未来がそれぞれ優勝した。

(6) 全日本柔道形競技大会

全日本柔道形競技大会が本館と全日本柔道連盟共催で10月26日に講道館大道場で挙行された。投の形・固の形・極の形・柔の形・講道館護身術・五の形・古式の形の7種目が行われ、各種目に全国の10地区代表1組が参加して、7種目で合計70組140名により優劣が競われ、次のとおり優勝者が決定した。

投の形	内山貴之・松井孝文 (北信越地区)
固の形	松本裕司・中橋政彦 (四国地区)
極の形	今尾省司・清水和憲 (東海地区)
柔の形	横山悦子・大森千草 (北信越地区)
講道館護身術	濱名智男・山崎正義 (関東地区)
五の形	石井 隆・清家晴夫 (東京地区)
古式の形	佐藤良吉・米重清光 (東京地区)

(7) 講道館・道友会青少年柔道選手権大会

第61回講道館・道友会青少年柔道選手権大会が8月24日、講道館大道場にて約700名の参加者をもって開催された。

(8) 嘉納治五郎杯東京国際柔道大会2008ワールドグランプリ

本館と全日本柔道連盟共催の標記大会が12月12～14日の3日間、東京体育館において開催された。42の国・地域から男子157名、女子116名、計273名の選手が出場し、男女各7階級の計14階級で試合が行われた。優勝者は次のとおり。

(男子)			(女子)		
60kg級	秋元希星	(日本)	48kg級	福見友子	(日本)
66kg級	江種辰明	(日本)	52kg級	西田優香	(日本)
73kg級	K.C. リン	(韓国)	57kg級	松本薫	(日本)
81kg級	塘内将彦	(日本)	63kg級	U. ヴァルニール	(スロベニア)
90kg級	小野卓志	(日本)	70kg級	L. テコス	(フランス)
100kg級	穴井隆将	(日本)	78kg級	X. ヤン	(中国)
100kg超級	高井洋平	(日本)	78kg超級	E. イリッシュニコ	(ロシア)

9. 柔道指導者の養成並びに外国派遣

(1) 海外派遣

ア. 本館による短期指導者派遣 (「形」指導及び「形」国際大会視察)

- 九段 松下三郎、七段 村田直樹、七段 藤田真郎
フランス 平成20年11月19日～11月25日
- 八段 佐藤正、七段 川島一見
ロシア 平成20年6月5日～6月11日
- 八段 佐藤正、八段 長谷川 育男
オーストラリア 平成20年8月26日～9月3日
- 女子七段 永井多恵子、六段 山本三四郎
ベトナム 平成20年9月4日～9月10日

イ. 本館による短期指導者巡回使節団派遣（昇段試験及び柔道指導）

- 六段 小志田憲一、六段 岡田保彦
マレーシア 平成20年3月31日～4月7日
- 六段 向井幹博、五段 下山陽邦
タイ 平成21年2月17日～2月24日
- 七段 鮫島元成、六段 山本三四郎
スリランカ 平成21年3月3日～3月9日
- 五段 大辻広文、五段 小室宏二
マカオ 平成21年3月13日～3月19日
- 七段 藤田真郎、六段 岡田保彦
フィリピン 平成21年3月20日～3月26日

ウ. 国際交流基金による短期派遣

- 八段 高橋富士男、五段 中山三雄、五段 遠藤浩史、五段 石川美久
セネガル、ガボン、ザンビア、モロッコ 平成21年2月4日～2月24日

エ. 文部科学省委託事業による短期派遣

- 七段 高澤雅樹、五段 南保徳双、五段 山崎浩一、五段 仮屋力、女子参段 鍛冶宏美
エジプト 平成21年2月21日～3月1日

オ. 日本武道館による短期派遣

- 八段 柏崎克彦、六段 向井幹博、五段 小山昌規、五段 正田勇人、五段 野瀬英豪、
四段 飛塚雅俊
ブラジル 平成20年11月5日～11月12日

(2) 外国人受け入れ

ア. 平成20年度、本館において修行した外国人は男子54カ国より672名、女子24カ国より96名、合計で56カ国より768名の外国人修行者が訪れた。

昨年と比べ、国数においては10カ国の増、修行者数では男子187名の増、女子10名の増、全体で197名の増であった。

以下、国別来館者数上位10カ国とその全体比、各国男女比である。

国名	来館者数	全体比	男女比	
1. フランス	189名	約25%	男166	女24
2. アメリカ	65名	約9%	男58	女7
3. イタリア	46名	約6%	男39	女7
4. オランダ	36名	約5%	男33	女3
5. ドイツ	35名	約5%	男28	女7
6. オーストラリア	33名	約4%	男28	女5
7. スペイン	31名	約4%	男29	女2
8. ロシア	26名	約3%	男26	女0
9. スイス	24名	約3%	男21	女3
10. デンマーク	23名	約3%	男20	女3

デンマーク以下、イギリス、ニュージーランド、韓国、カナダ、ノルウェー、ラオス、香港、台湾と続いた。

イ. 講道館柔道国際セミナーを下記の通り開催した。

期間 : 平成20年8月27日～9月19日
 受講者 : ヨルダン2名、タンザニア2名、パレスチナ1名
 計5名

期間 : 平成21年2月25日～3月20日
 受講者 : モンゴル2名、キルギス2名、ネパール2名、ラオス2名、ザンビア1名、香港1名
 計10名

ウ. 本館に宿泊し合宿した外国からの団体及びナショナルチーム等

スイス	(グループ)	16名	フランス	(グループ)	14名
フランス	(グループ)	4名	フランス	(グループ)	18名
フランス	(グループ)	14名	リビア	(グループ)	5名
モンゴル	(Jr. ナショナルチーム)	4名	ベネズエラ	(パラリンピックチーム)	7名
イギリス	(バース大学)	9名	フランス	(グループ)	14名
フランス	(グループ)	11名	フランス	(グループ)	15名
ロシア	(グループ)	7名	オランダ	(グループ)	5名
ドイツ	(グループ)	4名	オランダ	(グループ)	4名
ポルトガル	(グループ)	4名	イタリア	(グループ)	4名
スペイン	(グループ)	5名	韓国	(グループ)	8名
台湾	(グループ)	4名	香港	(グループ)	8名
フランス	(グループ)	4名	イタリア	(グループ)	7名
オランダ	(グループ)	7名	フランス	(グループ)	10名
フランス	(グループ)	11名	デンマーク	(グループ)	23名
ニュージーランド	(グループ)	23名	ブルガリア	(グループ)	11名
オランダ	(ナショナルチーム)	4名	ノルウェー	(Jr. ナショナルチーム)	10名

エ. その他来館者(賓客、取材等)

国際青年育成交流事業(内閣府招聘客)	16名	ロシア報道関係者(外務省招聘客)	1名
日露青年スポーツ交流事業(外務省招聘客)	6名	サウジアラビア青年団(外務省招聘客)	10名
イラク警察官(JICA招聘客)	10名	ラオス青少年(JICE招聘客)	13名

(3) その他

ア. JICA(国際協力機構)青年海外協力隊員技術補完研修を下記の通り実施した。

期間 : 平成20年8月27日～9月19日

受講者 : 平成20年3, 4次隊 4名

飯田哲郎(イエメン)、松登美幸(エルサルバドル)、奥澤耕輔(シリア)
小島千明(ホンジュラス)

期間 : 平成21年2月25日～3月20日

受講者 : 平成21年1, 2次隊 6名

渡辺和也(マダガスカル)、小倉大輝(モンゴル)、井上大智(インド)
馬場あゆみ(ラオス)、北條吉伸(マラウイ)、長瀬拓巳(インド)

イ. 本館における技術補完研修を終了して派遣されているJICA(国際協力機構)青年海外協力隊員

平成20年度に任期を終了して帰国した隊員 (計6名)

参段	松尾 将春	(エクアドル)	二段	黒木 卓也	(ブルキナファソ)
女子参段	横山 恵理子	(スリランカ)	参段	伊藤 心吾	(ラオス)
二段	大西 琢也	(ニジェール)	四段	木本 友哉	(インド)

平成21年3月31日現在で赴任中の隊員 (計13名)

参段	杉本 洋	(ベトナム)	女子二段	今泉 朋恵	(ザンビア)
女子参段	松原 知美	(インド)	女子参段	林 夕加里	(ボリビア)
参段	紺野 文孝	(ドミニカ共和国)	女子初段	堀田 知子	(マダガスカル)
女子参段	松浦 早江子	(サモア)	参段	渡辺 昇平	(エジプト)
参段	前嶋 武志	(フィジー)	四段	飯田 哲郎	(イエメン)
女子参段	松登 美幸	(エルサルバドル)	二段	奥澤 耕輔	(シリア)
女子参段	小島 千明	(ホンジュラス)			

ウ. JICA(国際協力機構)海外シニアボランティア

平成20年度に任期を終了して帰国したシニアボランティア (計1名)

七段 堀 甲子男 (モロッコ)

平成21年3月31日現在で赴任中のシニアボランティア（計4名）

六段	菊池 正敏	（ラオス）	六段	高橋 斎	（エジプト）
六段	江口 幸光	（ガーナ）	七段	前田 政博	（ネパール）

エ. 柔道器材支援事業

a. 搬出

講道館柔道器材支援事業として、下記の通り、柔道衣合計2,501着を送付・寄贈した。

支援先	申請者	カテゴリー	発送日	発送数
ザンジバル	島岡強	在外指導者	平成20年6月2日	301
マダガスカル	甲斐光	在外指導者	平成20年6月10日	513
マレーシア	坂元英郎	在外指導者	平成20年6月14日	199
インド	インド柔道連盟	柔道連盟等	平成20年7月7日	400
インドネシア	仙石常雄	在外指導者	平成20年7月9日	509
ラオス	菊池正敏	シニア海外ボランティア	平成20年7月28日	61
ネパール	ネパール柔道協会	柔道連盟等	平成20年8月8日	100
ザンビア	今泉朋恵	青年海外協力隊	平成20年10月16日	94
インド	松原知美	青年海外協力隊	平成20年10月16日	97
ドミニカ共和国	紺野文孝	青年海外協力隊	平成20年10月16日	98
サモア	松浦早江子	青年海外協力隊	平成20年12月22日	99
イラク	イラク警察官	柔道連盟等	平成21年2月6日	10
エジプト	渡辺昇平	青年海外協力隊	平成21年3月27日	20

b. 搬入

支援用柔道衣として、下記の提供を頂き、合計2,700着の柔道衣を搬入した。

提供元	搬入日	搬入数
筑波大学	平成20年5月11日	500
東海大学	平成20年6月6日	1,400
柔道衣製造業者	平成20年9月3日	700
一般	平成20年10月10日	50
一般	平成21年3月31日	50

10. 海外支部の設置運営

資金面で当分実現困難な状況にある。

11. 柔道に関する図書、雑誌の編集発行

(1) 雑誌「柔道」

講道館機関誌であり、且つ全日本柔道連盟連絡誌である月刊「柔道」を毎月1日に3,000部発行した。内容は講道館柔道に関する論説、国内外柔道界における主要な大会、行事の報告、昇段者表、科学の頁等であり、広く国の内外に配布して柔道の普及発展に寄与した。

(2) 図書

既に発行され、現在販売中のもの

- 講道館柔道試合審判規定（附・取扱い統一事項）
- 解説書：投の形、固の形、極の形、柔の形、講道館護身術、五の形・古式の形、
K I M E - N O - K A T A ・ J U - N O - K A T A（仏文）
- 講道館柔道科学研究会紀要（英文つき）1～11輯
- 和英対象柔道用語小辞典
- 嘉納治五郎（伝記）
- 昇段内規
- 高段者名簿
- カレンダー

(3) ビデオ

既に発行され、販売中のもの
投技、固技、投の形、固の形、極の形、柔の形、講道館護身術、五の形、古式の形
(以上は英語版も発行)
術から道へ、全日本柔道選手権大会、嘉納治五郎杯国際柔道大会、鏡開式

(4) DVD

既に発行され、販売中のもの
投の形、固の形(日本語版)
投の形、固の形、極の形、柔の形、講道館護身術(英語版PAL及びNTSC)
全日本柔道選手権大会

1.2. 柔道に関する文献資料の蒐集・保存及び展示

(1) 資料館

ア. 資料の保存環境の向上

定期的な清掃を行い、資料の保存に適した環境の維持、向上に努めた。

イ. 入館者数 2663人 (前年度比 417人増)

国内男性 1019人、国内女性 345人、海外男性 919人、海外女性 380人

総合的学習の一環として来館した学校は以下の4校(事前申請のあった学校のみ記載)

岩手県紫波町立紫波第二中学校

愛知県東海市立上野中学校

新潟県十日町立十日町小学校

千葉県立実籾高等学校

ウ. 資料収集の促進

寄贈受入 師範揮毫関係一括(師範の揮毫、写真、賞状等)、他8点(写真等)

エ. 大会開催日等における休日開館

実施日: 全国少年柔道大会合同錬成(5月4日)、講道館・道友会青少年柔道選手権大会(8月24日)、
全日本選抜少年柔道大会前日練習(9月20日)、千代田区民柔道大会(10月18日)、全日本
柔道「形」競技大会(10月26日)、鏡開式(1月13日)

(2) 図書館

ア. 柔道関係の文献・AV資料(ビデオ)の収集・保存・提供

1) 和書 43冊(うち寄贈40冊、購入0冊、その他3冊)

2) 洋書 6冊(全て寄贈)

3) AV資料 8点(全て寄贈)

蔵書数は和書3058冊、洋書826冊の合計3884冊となった。

イ. 主要な大会プログラムの収集・保存・提供

受け入れたプログラム数 134点

ウ. 逐次刊行物(雑誌・新聞)の受入継続

1) 寄贈

・「柔道」講道館, 79巻4-12号, 80巻1-3号 2008年4-12月, 2009年1-3月

・「月刊武道」日本武道館, 2008年4-12月, 2009年1-3月

・「近代柔道」ベースボール・マガジン社, 30巻4-12号, 31巻1-3号

2008年4-12月, 2009年1-3月

2) 購入

・「武道学研究」(平成20年度分)

・「体育学研究」(同上)

エ. 柔道に関する調査依頼への対応

問い合わせ件数 74件（研究者、学生、マスコミ関係者、一般等）

オ. 図書館利用者数 577人（前年度比 418人増）

国内男性 307人、国内女性 40人、海外男性 209人、海外女性 21人

13. 柔道の段位認定・入門・登録

(1) 入門者

本年度の入門者は25,281名で昨年度に比べ93名の増となった。過去10年の入門状況は次のとおりである。

年 度	入 門 者	前 年 比	年 度	入 門 者	前 年 比
平11	24,127 (男子) 19,548 (女子) 3,313	+1,226	平16	26,671 (男子) 22,479 (女子) 4,192	-481
平12	25,294 (男子) 21,652 (女子) 3,642	+1,167	平17	27,116 (男子) 22,821 (女子) 4,295	+445
平13	25,576 (男子) 21,672 (女子) 3,904	+282	平18	28,278 (男子) 23,900 (女子) 4,378	+1,162
平14	27,553 (男子) 23,141 (女子) 4,412	+1,977	平19	25,188 (男子) 21,360 (女子) 3,828	-3,090
平15	27,152 (男子) 22,833 (女子) 4,319	-401	平20	25,281 (男子) 21,345 (女子) 3,936	+93

(2) 外国人入門者

本年度の外国人入門者は53の国・地域から男子445名、女子64名の合計509名であった。

(3) 昇段者

本年度の昇段者は合計33,934名で内訳は次のとおり。（ ）内は女子で外数

初 段	21,027 (3,867)	六 段	270 (1)
弐 段	5,078 (729)	七 段	7 (0)
参 段	1,649 (125)	八 段	5 (0)
四 段	725 (17)	九 段	9 (0)
五 段	424 (1)	十 段	0 (0)
		計	29,194 (4,740)

14. 其の他本財団の目的を達成するための必要なる事業

(1) 暑中稽古

本館：7月14日～7月23日の10日間実施し、皆出席者121名
大阪：8月6日～8月10日の5日間実施した。

(2) 寒稽古

本館：1月7日～1月16日の10日間実施し、皆出席者228名
大阪：1月15日～1月19日の5日間実施した。

(3) 紅白試合

恒例の紅白試合は6月と10月に、大阪では4月と12月（女子は4月と11月）に実施した。

○参加者

春季紅白試合	男子	651名	女子	103名	計	754名
秋季紅白試合	男子	607名	女子	140名	計	747名

大阪	前期	男子	165名	女子	79名	計	244名
	後期	男子	175名	女子	66名	計	241名

○当日成績抜群による即日昇段者

春季 : 初段から三段へ1名、三段から参段へ4名
女子初段から女子参段へ1名、女子三段から女子参段へ2名

秋季 : 初段から三段へ2名、三段から参段へ1名
女子三段から女子参段へ1名

大阪 前期 : 初段から三段へ1名
後期 : 初段から三段へ1名、女子初段から女子三段へ1名

合 計 : 15名

(4) 月次試合

本館 : 6月、10月及び1月を除く各月に実施した。本年度の出場者は1,628名。

また、女子の部を5月、9月及び3月に実施した。本年度の出場者は47名。

大阪 : 5月、7月、9月、11月、1月及び3月（奇数月）に実施した。本年度の出場者は633名。

処務の概要

(1) 役員に関する事項

(財) 講道館役員名簿

(平成21年6月16日現在)

役職 (常・非)	氏名	任期満了 年月日	任期	官庁・議 員出身 の有無	現職	備考
理事〔館長〕 (常)	上村春樹	平成 27.3.31	7年	無	講道館長	平21.4.1 館長就任
理事 (常)	嘉納行光	平成 23.3.31	3年	〃	講道館名誉館長	平21.4.1 名誉館長就任
〃 (非)	阿南惟正	〃	〃	〃	全日本柔道連盟理事	平14.4.1 理事就任
〃 (非)	安西邦夫	〃	〃	〃	東京ガス(株)相談役	平2.6.22 理事就任
監事 (非)	押切義春	〃	〃	〃	(株)ポーラ化粧品 本舗顧問	平20.4.1 監事就任
〃 (非)	設楽敏男	〃	〃	〃	弁護士	平11.3.12 監事就任
〃 (常)	松下三郎	〃	〃	〃	講道館参与	平16.3.25 監事就任
評議員 (非)	安部一郎	〃	〃	〃	講道館非常勤参与	平2.6.22 就任
〃 (非)	今富研三	〃	〃	〃	前講道館振興部長	平14.4.1 就任
〃 (常)	岩崎安孝	〃	〃	〃	講道館参与	平11.4.1 就任
〃 (非)	大澤慶己	〃	〃	〃	講道館非常勤参与	平4.4.1 就任
〃 (非)	小野澤弘史	〃	〃	〃	全日本柔道連盟専務理事	平16.3.25 就任
〃 (常)	木村忠雄	〃	〃	〃	講道館審議部長	平19.4.1 就任
〃 (非)	小俣幸嗣	〃	〃	〃	筑波大学教授	平19.4.1 就任
〃 (非)	佐藤宣踐	〃	〃	〃	全日本柔道連盟副会長	平20.4.1 就任
〃 (非)	菅原弘	〃	〃	〃	全日本柔道連盟参与	平10.3.26 就任
〃 (非)	関根忍	〃	〃	〃	全日本柔道連盟理事	平16.3.25 就任
〃 (非)	醍醐敏郎	〃	〃	警察庁 技官	講道館非常勤参与	平4.4.1 就任
〃 (非)	高梨幸輔	〃	〃	無	北海道柔道連盟会長	平19.7.1 就任

役職 (常・非)	氏名	任期満了 年月日	任期	官庁・議 員出身 の有無	現職	備考
評議員 (非)	田 中 等	平成 23. 3. 31	3年	無	講道館顧問弁護士	平 16. 3. 25 就任
" (非)	千 葉 翠	"	"	"	岩手県柔道連盟会長	平 16. 3. 25 就任
" (常)	中 野 忠 利	"	"	"	講道館参与	平 6. 4. 1 就任
" (常)	中 村 良 三	"	"	"	講道館編輯部長	平 19. 7. 1 就任
" (非)	蓮 見 弘	"	"	"	埼玉県柔道連盟会長	平 19. 7. 1 就任
" (非)	藤 田 弘 明	"	"	"	全日本柔道連盟副会長	平 19. 7. 1 就任
" (非)	増 山 陽 章	"	"	"	全日本柔道連盟参与	平 10. 3. 26 就任
" (非)	柳 澤 久	"	"	"	三井住友海上火災保険(株) 女子柔道部監督	平 16. 3. 25 就任
" (非)	山 口 宏	"	"	"	全日本柔道連盟参与	平 8. 4. 1 就任
" (非)	吉 村 和 郎	"	"	"	全日本柔道連盟理事	平 19. 4. 1 就任

(2) 理事会・評議員会・維持委員会

ア. 平成20年6月12日

- ・平成20年度第1回評議員会
 - 第1号議案：平成19年度事業報告案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第2号議案：平成19年度収支決算報告案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第3号議案：その他の件 …………… 原案通り承認可決
- ・平成20年度第1回理事会
 - 第1号議案：平成19年度事業報告案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第2号議案：平成19年度収支決算報告案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第3号議案：その他の件 …………… 原案通り承認可決

イ. 平成21年3月13日

- ・平成20年度第2回評議員会
 - 第1号議案：平成21年度事業計画案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第2号議案：平成20年度補正予算案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第3号議案：平成21年度収支予算案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第4号議案：公益財団法人への移行の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第5号議案：役員の人事の件 …………… 原案通り承認可決
- ・平成20年度第2回理事会
 - 第1号議案：平成21年度事業計画案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第2号議案：平成20年度補正予算案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第3号議案：平成21年度収支予算案承認の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第4号議案：公益財団法人への移行の件 …………… 原案通り承認可決
 - 第5号議案：役員の人事の件 …………… 原案通り承認可決
- ・平成20年度第1回維持委員会
 - 第1号議案：役員の人事の件 …………… 原案通り承認可決

(3) 役員の変動

館長	嘉納行光	平成21年	3月31日	辞任（但し、理事は留任）
理事	諸橋晋六	平成21年	3月31日	辞任
評議員	大矢喜久雄	平成20年	11月2日	逝去
評議員	向健三	平成21年	3月19日	逝去